

# 未来をつくる給食!

## 愛知オーガニックウェーブ from 名古屋

かも  
自然が醸す農と食～人と生きものに優しい未来都市へ



オーガニック  
ミニマルシェも  
開催



オーガニック給食を夢みる市民、夢みる市長、夢みる農家を描く  
ウルウル感動する エンターテイメント★ドキュメンタリー！

## 夢みる給食



監督 ★ オオタ ヴィン 「いただきます」「夢みる小学校」  
ナレーション ★ 上野 樹里  
エンディングテーマ ★ クラムボン

2025年

日時 3月1日(土)

11:30受付 12:30～17:00

会場 名古屋市港文化小劇場  
名古屋市港区港楽2丁目10-24

参加費 前売り2000円 当日2500円  
高校生以下 無料

託児 3歳以上託児 500円

スケジュール

- ◆ 映画「夢みる給食」上映会
- ◆ 中村陽子氏「農」の講演
- ◆ トークセッション  
「名古屋の未来を語ろまい」
- ◆ 枝元なほみ氏「食」の講演

申込み QRコードのWebページより→  
前売り券は前日17時まで受付



主催：名古屋の給食をオーガニックにする会  
未来をつくる給食♡Foods for Children 愛知  
お問合せ：foods4children.aichi@gmail.com



後援：東海農政局・愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会・名古屋市立小中学校PTA協議会

## 講師紹介

給食は自治体の裁量  
市民で子どもと農業を守ろう

### 中村陽子



1953年生まれ。2男1女の母、4人の孫のババ。2001年「NPO法人メダカのがっこう」を設立。米、味噌、醤油、梅干し、たくあんなどの基本食料作りを実践。2018年日本の種子を守る会の常任幹事、2021年OKシードプロジェクト共同代表として、日本の種と食を守る最前線で活動中。

## 上映映画

### 「夢みる給食」

名古屋市出身のオオタヴィン監督が、全国各地に広まっている「オーガニック給食」にスポットを当てたドキュメンタリー。

学校給食の100%を地産有機米に切り替えることに成功した千葉県いすみ市や、地産食材やオーガニック食材を取り入れた給食を40年前から続ける東京都武蔵野市など、全国各地でオーガニック給食の最前線を取材。持続可能な社会のため、地域農業振興のため、そして子どもたちの未来のために奮闘する市民や公務員、農家の人々の姿を映し出す。

夢みる給食HP



映画予告



オーガニックって、自然と共に生きるってことなんだね

### 枝元なほみ



劇団員や料理店スタッフを経て、料理研究家としてテレビや雑誌で活躍。オリジナリティあふれるレシピが人気。また、農業支援活動団体である「チームむかご」の代表や、NPO法人「ビッグイシュー基金」の共同代表も務める。著書『捨てない未来—キッチンから、ゆるく、おいしく、フードロスを打ち返す』等。

子どもたちにもっと安心な給食を！

### 夢みる給食



小学生の身体の3分の1は給食でできている、  
あなたの町もオーガニック給食にしよう！

小学生の平均体積は6年間でおよそ2倍になります。

オーガニックは、成長着しい子どもたちにこそ必要なのです。

いま、全国で「オーガニック給食の無料化」が広がっています。

『いたします』『夢みる小学校』のオオタヴィン監督が、

10都市のオーガニック給食現場を駆け回りました。

ナレーションは上野樹里、エンディングテーマはクラムボン。

オーガニック給食を夢みる市民、夢みる市長、夢みる農家たちの

活躍を描くハッピードキュメンタリーの登場です！

出演: 渡辺 正、酒井 光、細葉光樹、小林芳正、近藤立子、吉田俊道  
太田 洋(いすみ市長)、渡辺 電五(佐渡市長)、桂川 孝裕(島根市長)、谷口 たかひさ  
監督: オオタヴィン 制作: まほろばスタジオ 本編77分 監督トーク10分



ナレーション  
上野樹里



劇中歌  
Yae



エンディングテーマ  
クラムボン

## 会場案内

会場の港文化小劇場は駐車場がほとんどありません。公共交通機関を利用するか、周辺の有料パーキングへ駐車して下さい。

- 地下鉄名港線「港区役所」下車 1番出口より南へ徒歩3分
- あおなみ線「稻永」より、市バス幹築地1号系統港区役所行、高畠13号系統港区役所行「港郵便局」下車すぐ

## 協力団体

- ◆オーガニックファーマーズ名古屋朝市村
- ◆名古屋の給食にオーガニックを！連絡会
- ◆なごや国際オーガニック映画祭